

大谷大学 人文情報学科
iPad を利用した教育プログラムの構築について
報道関係者説明会

謹啓 向夏の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また平素は、本学の運営に格別のご高配を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、本学文学部人文情報学科では、現代人に欠かせない情報技術（IT）を習得すると共に、文学部の勉学で得られる知見を総合して、人々の生活、職業や社会を豊かにする知識と技能を持つ人間を育成することを実践してまいりました。

先般発表されたアップル社の情報端末「iPad」は、IT利用環境のノンPC社会（利用場所・使用姿勢などの既存PCが持つ様々な制限から開放された、PCの再パッケージとしてのフリースタイル情報端末の開発と利用が加速する社会）の到来を予測させるものであり、本学科の教育・研究プログラムをあらためて刷新させる必要性がでてまいりました。将来、学生達がコンテンツビルダーとして、クリエイターとして、又はITの高度運用が出来るエンドユーザーとしてその社会で活躍することを想定し、大学での教育・研究活動に「iPad」を積極的に導入し、新たな教育プログラムを構築していくことを決定いたしました。そのために、プログラム実施に必要となる「iPad」について、2011年度の人文情報学科新入生・在学生全員に配布することも併せて決定いたしました。

つきましては、報道関係者の方々を対象に、人文情報学科が「iPad」を導入するにいたった経緯、予定している教育プログラムや学習支援スキームの構築についてご説明をさせていただきたいと存じます。ご多忙のこととは存じますが、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

謹 白

記

- | | |
|--------|---|
| 1. 日 時 | 2010年7月2日（金） 15:30～ |
| 2. 会 場 | 大谷大学 響流館(こうるかん)3階 マルチメディア演習室 |
| 3. 出席者 | 門脇 健（大谷大学、学監・文学部長）
池田 佳和（大谷大学人文情報学科／学科主任）
伴 宙（大谷大学人文情報学科／人文情報アドバイザー）
松川 節（大谷大学人文情報学科／高大連携推進室長） |
| 4. 備 考 | (1) 当日は、響流館3階マルチメディア演習室に直接お越しください。
(2) 説明会は、1時間程度を予定しております。
(3) 資料準備等の都合上、ご出席の連絡をいただきましたら幸いです。 |

以 上